

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月21日

計画の名称	平内町における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	平内町												
計画の目標	下水道施設整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	900	A	900	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	下水道区域内処理人口普及率を68%（平成28年度当初）から77%（令和2年度末）に増加させる。 下水道区域内処理人口普及率 下水道処理人口（人） / 下水道区域内行政人口（人）	68%	72%	77%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	平内町	直接	平内町	管渠(汚水)	新設	平内第1号汚水幹線系統(枝線)・・・藤沢地区【A1-1-1】	汚水管 150~250mm L=362	平内町						50		-		
	A07-002	下水道	一般	平内町	直接	平内町	管渠(汚水)	新設	平内第1号汚水幹線系統(枝線)・・・国道沿い他【A1-1-2】	汚水管 150~250mm L=738	平内町							106		-	
	A07-003	下水道	一般	平内町	直接	平内町	管渠(汚水)	新設	平内第5号幹線系統(幹線・枝線)・・・国道沿い他【A1-1-3】	汚水管 150~250mm L=809	平内町							148		-	
	A07-004	下水道	一般	平内町	直接	平内町	管渠(汚水)	新設	平内第3号汚水幹線系統(端部枝線)【A1-1-4】	汚水管 150mm L=1 24	平内町							11		-	
	A07-005	下水道	一般	平内町	直接	平内町	管渠(汚水)	新設	平内第4号汚水幹線系統(枝線)・・・浅所地区【A1-1-5】	汚水管 150mm L=2 ,570	平内町							412		-	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
平内町地域整備課において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況について評価を行った。	令和3年12月
	公表の方法 平内町ホームページにおいて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	平成28年度の当初から令和2年度末までの5年間で32haの整備を行い、下水道区域内処理人口普及率が67.7%から78.1%へ上昇した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本計画の最終目標は達成したが、今後も引き続き、計画的かつ効率的に污水管渠整備を進めていき、安心、安全で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造することに寄与していく。	

